

1. 活動状況

団体名	北海道建築士会札幌支部青年委員会
対象事業	景観の保全・再生
事業名	みんなで作る 景観まちづくり～地域の安全・安心はゴミステーションから始まる～
事業目的	札幌市白石区の広範囲にわたる町内会の方々を対象に、景観やまちづくりのことに興味を持っていただけることを目的としています。また、参加される方が、町内会の役員、全道の青年建築士、藤女子大学の学生とさまざまな年代となることから、世代を超えた意見交換の「場」をつくることも目的としています。
実施期間	平成23年5月21日（土）
実施活動内容	<p>第1部 ①札幌支部青年委員会のこれまでの取組み ②景観の重要性の説明 ③カラスよけゴミサークルの製作説明及び製作実演</p> <p>第2部 ①講演 テーマ「自分たちでまちを創る！」 講師 藤女子大学 大垣直明教授 手稲「てっぽく広場」で行う提灯祭りを通しての街づくりに関する取り組みの紹介</p> <p>②ワークショップ（ワールドカフェ式） 世代間交流のできるまちづくり ～わ（輪・和）～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会 建築士会の抱えている問題、悩みなどの討論 ・世代間で「伝える・聞く」 経験、知識の継承 お互いの考え方などの討論 ・笑顔になる世代間交流のきっかけづくりの討論 <p>※3回の席替えを行いワークショップから得た気づき、感想のまとめ 模造紙に参加者の意見、感想がたくさん寄せられました。</p>
今後の課題 将来計画等	町内会、建築士会の会員入会率の低迷がお互いの共通の悩みと感じました。地道に活動の正当性や必要性をアピールして行く事も大切ですが、メリットや実益を少しでも与えられる提案を会員のために企画しなければ解決の糸口は見つからないと感じました。色々なアイディアで社会と繋がる魅力ある活動を今後も企画したいと思います。



